科目番号	53013	分類	専門科目 臨床看護学領域	履修者	看護科学コース （看護教育・研究者プログラム）	学年
科目名	母性看護学特論Ⅰ （ Advanced Course in Maternal Nursing 1 ）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 前期
担当者	○佐藤　いずみ	区分	選択	単位	2	時間数 30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
＜概要＞ 母性看護学の基盤となる概念を理解し、人間の性と生殖の側面から女性の生涯の健康を視野にいれ、女性のライフステージにおける健康問題（健康阻害因子）を分析し、解決に向けた取り組み（管理・教育・研究）を修得する。 ＜目標＞ 1. 母性看護学の基盤となる概念の理解を深める。 2. 国内外の母子保健（母性看護）の現状と課題について理解する。 3. 女性のライフステージ（思春期、成熟期、更年期・老年期）にある女性の健康阻害因子とその解決策について考察する。 4. 女性の健康教育：ヘルスプロモーション的健康支援（性教育）の在り方について考察する。 5. 論文を読み母性看護領域の課題・研究の理解を深める。	○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	3. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力
		4. 実践を行いながら学部学生の臨地実習指導、新人看護師等の現任教育、生涯教育・卒後教育への支援や指導ができる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第1－4回	母性看護学の基盤となる概念 1）　母性とは、母子関係、ヘルスプロモーション 2）　セクシュアリティ 3）　リプロダクティブヘルス・ライツ 4）　母性看護学構成の考え方	佐藤
第5－6回	国内外の母子保健統計の動向と課題 母子保健政策（健やか親子21）	
第7－9回	女性のライフステージにある健康課題 1）　思春期 2）　成熟期 3）　更年期・老年期	
第10-11回	女性の健康教育：ヘルスプロモーション的健康支援（性教育） 人工妊娠中絶・性感染症予防の視点から	
第12-15回	近年の母性看護学・リプロヘルス関係文献抄読・ディスカッション	

事前・事後学習	事前学習：各回、関係参考書で該当する部分の確認および解釈。 事後学習：配布資料を復習する。また、場合によってはレポートを課す。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	レポート、プレゼンテーション フィードバックは適宜行う。
参考図書・資料等	・性の健康と相談のためのガイドブック: 中央法規 ・ウィメンズヘルスナーシング概論：ヌーヴェルヒロカワ ・女性のライフサイクルとナーシング：ヌーヴェルヒロカワ
備　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。